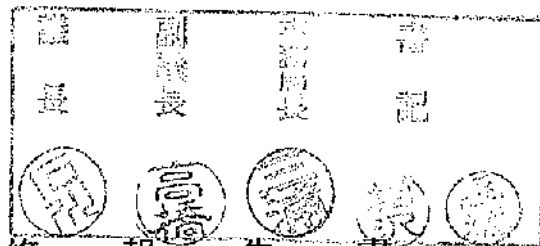


第161関係様式

調 査 研 修 報 告 書



令和 6 年 11 月 29 日

大郷町議会議長

石川 良彦 殿

会派の名称 郷 政 会

代表者（議員） 熱海 文義



下記のとおり政務活動調査研修のため旅行したので、大郷町議会運営に関する基準第161の規定により報告いたします。

記

1. 期 間 令和6年11月7日～11月9日（3日間）

2. 調 査 地 ① 7日 岡山県奈義町 一般社団法人「奈義しごとえん」  
② 8日 鳥取県琴浦町 分譲住宅地「きらりタウン赤碕」  
おためし住宅「琴浦さんち」  
北栄町 道の駅「大栄」・コナンの里ふるさと館  
③ 9日 JA鳥取中央農産物直売所「旬鮮プラザ満菜館」

3. 所 感 ①奈義町には「人口を維持」という目標があり、その中で官民連携で地域型のワークシェアリング事業「奈義しごとえん」が誕生しました。子育て中の母親やシニア世代の登録者もあり「ちょっとだけ働きたい」「ちょっとだけなら働ける」を可能にし、屋内外で自分の持つ技能を活かして自分らしい働き方を見つけて活動しているそうです。利用者の約6割が70歳以上で、事業所には「大変助かります」の声も多く寄せられており、奈義町が経費の一部を負担し、利用料金を安く抑えていることが利用者にとって利用しやすくなっていると思われることと、奈義町自体も例えば、広報誌の仕分け作業を事業所に依頼し利用料金を支払っており、町民の方へお金を回す取り組みと言えるでしょう。高齢化が進み、仕分け作業などは手間がかかる作業です。地域の方にも非常に喜ばれている住民サービスの一つだと想像します。本町でもシルバー人材センターの活動もありますが、年代・性別に関わらず、町内で働ける事業所運営を今後検討していただきたい。

②団地については、ほとんどの自治体が人口減少や地域の活性化を目指し、取り組んでおりますが、琴浦町では、移住者向けの専用サイト、町内の空き家を紹介する「空き家ナビ」の運営、分譲住宅地の環境整備、また、各種補助金制度も充実しています。

「きらりダウン赤碕」においては、土地の分譲価格の設定と定期借地権で月額4,000円台～7,000円台（借地保証金100万円）で、自由に自分好みの家を建築できることが移住者に受け入れられている要因の一つだと思われます。本町も自然豊かで子育て支援に力を入れている町であります。仕事も近隣市町村まで2～30分で通える県内では好立地かもしれません。今後は、空き家のPR活動や、団地の造成を検討されたい。

「コナンの里」は名探偵コナンの作者の出身地であることから、コナンに会えるまちづくりを展開しています。わが町も道の駅の向かいに郷郷ランドがあり、子供連れで賑わっております、そして夜間は街路灯が素敵な町であります。これからも、環境整備に手を抜かず、町を訪れる方を気持ち良くお迎えする取り組みを継続していただきたい。

③の農産物直売所は、店内の陳列が山積状態ではなく、通路も広く買い物しやすい店だと感じました。本町の道の駅おおさとも、すっきりした陳列にし、お客様の動線に考慮した店づくりに取り組んでいただきたい。

※調査内容、出席者名、旅程表については、計画書と相違がある場合は、その内容と理由を明記したものを添付すること。